

女性の声から聴こえる日本

ー 占領期ラジオ放送から現代ポッドキャストまでー



写真：那霸市歴史博物館提供、川平朝申氏資料

国際日本文化研究センター 研究部 准教授 太田 奈名子

発表の流れ

1. 私の専門
2. 私の来歴
3. 占領期ラジオ放送と女性の声
4. 国際日本文化研究の最先端

1. 私の専門

対象 第二次世界大戦後の占領期日本におけるラジオ放送

方法 アーカイブ調査により放送音源を発掘し、
書き起こし、歴史的・一次資料を独自に作成
本来は消えてしまうラジオ放送のことばを分析する

目的 ラジオからしか聴こえてこない、これまで
聞き流されてきた戦後日本の声と姿を明らかにする

2. 私の来歴



アメリカ全寮制高校に単身留学



タンザニアで教育開発学を学ぶ
大学で文化人類学専攻、フィールドワーク



ブータンにて卒論調査
国民総幸福量 Gross National Happiness

NHKアーカイブスに眠る声を聴く 占領期ラジオ番組『街頭録音』との出会い

- ・ 日本専門家を多く擁する民間情報教育局
CIE (Civil Information & Education Section)
文化・教育改革を広く管轄した
 - ・ CIEに重視された占領期ラジオ放送
= 戦後日本大衆文化の礎
 - ・ 「マイクの開放」で拾われる民衆の声
「思想・言論の自由」を体現
- ⇔ 実際の音源から聞こえる「ちぐはぐ」
占領期日本の姿を、ことばから聴きなおよす



「終戦の日」に 私たちが問うべきもの 失われた「精神的基盤」 佐伯啓思	未だ「四合目」の日本の安全保障 兼原信克	憲法改正から逃避する自民党 井上達夫	自主敗れて「日米地位協定の闇」深し 山本章子	歴史認識問題の先に「和解」はあるか 波多野澄雄	戦後日本の公共性と自衛隊のジレンマ 辻田真佐憲	占領期ラジオ放送と「民主化」の真実 太田奈名子	「不完全だが不可欠」な国連のいま 長有紀枝
38	50	58	68	76	86	94	102

特集1 戦後79年目の宿題

新しい日本を創る提言誌

Voice

ボイス
9
定価880円

特集1

戦後79年目の宿題

憲法改正、歴史認識、
日米地位協定…

「終戦の日」に私たちが問うべきもの 佐伯啓思

未だ「四合目」の日本の安全保障 兼原信克

井上達夫／波多野澄雄／山本章子／
辻田真佐憲／太田奈名子／長有紀枝

巻頭インタビュー

孤立主義に留まらないトランプ・リスク ジャック・アタリ



特別対談

地方創生10年、積み残された課題 石破 茂 & 中野祐介 浜松市長

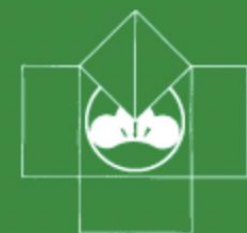
特別インタビュー

男女の賃金格差は変えていける 矢田稚子 内閣総理大臣補佐官

特集2

誰が「氷河期世代」を救うのか

堀 有喜衣／服部泰宏／溝上憲文／福澤涼子



こまつ座
KOMATSUZA

トップページ
TOP PAGE

公演情報
PROGRAM

オンラインチケット
TICKET

短信
NEWS

Shows

Home

Video

Audio

Documentary 360

Categories ▾

Japan Navigator

My List

NHK WORLD
JAPAN

ANIME SANCTUARIES

ニッポンアニメ聖地巡礼

Wolf Children | Kamiichi Toyama

NHK WORLD
JAPAN

ANIME SANCTUARIES

©2012 "WOLF CHILDREN" FILM PARTNERS

"Wolf Children"
2012

The film "Wolf Children" came out in 2012, winning a host of awards both in Japan and abroad.

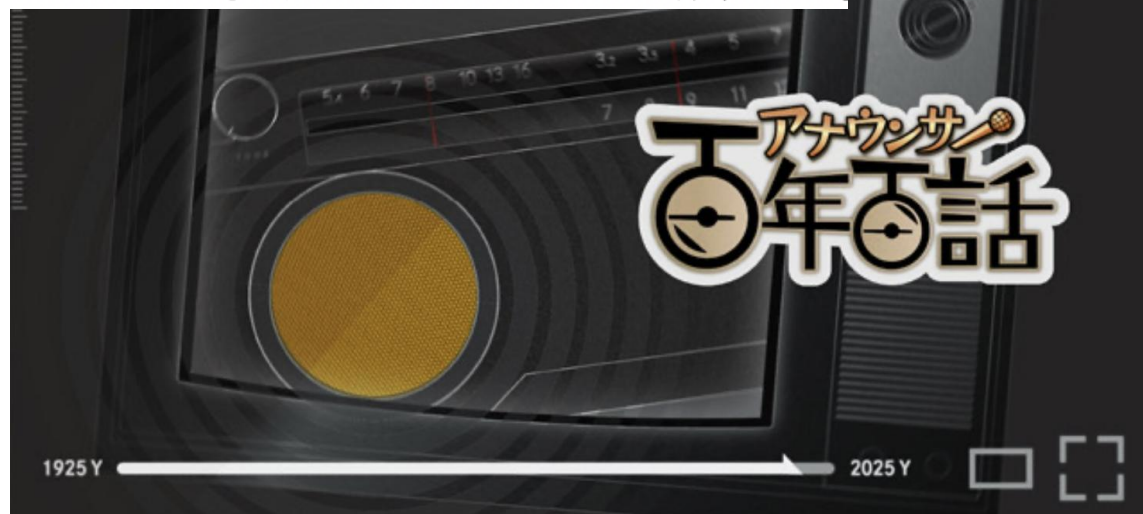
京都 祇園 紗月の四季



画像出典：

NHK Facebook https://www.facebook.com/193924110634262/photos/3611870888839550/?_rdr
kyoto_satsuki Instagram https://www.instagram.com/kyoto_satsuki/p/CJQn0ADIR8C/?img_index=1
NHK WORLD 「Wolf Children / KAMIICHI, TOYAMA ANIME SANCTUARIES」
<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/shows/3025074/>

ラジオが伝えた戦争 マイクの開放とガード下の娘たち



火曜7時台 けさの“ラジオが伝えた戦争”



画像出典：

NHK『マイあさ!』 https://www.nhk.jp/p/my-asa/rs/J8792PY43V/episode/re/J94KG56ZWX/kyoto_sats

NHK『アナウンサー百年百話』 <https://www.nhk.jp/p/ana100/rs/MVYJ6PRZMX/episode/re/NW9QK8MPJP/>

TBSラジオ
FM90.5+AM95.4



武田砂鉄



太田奈名子

アシタノカレッジ 2022.04.08(金)22:00~23:55

▶ ◀ 25:53 / 2:25:00 ・オープニングトーク ▶



【特集】終戦と戦後～ラジオは何を伝えるのか？（坂本慎一×太田奈名子）

TBSラジオ「荻上チキ・Session」 <https://www.youtube.com/watch?v=z2aSTeTxdjk>

TBSラジオ「武田砂鉄 × 太田奈名子【アシタノカレッジ】」 <https://www.youtube.com/watch?v=5ieNwqjEhbc>

NHK

ひとりを思う、みんなのメディアへ。

放送100年

第51回放送文化基金賞 ラジオ部門・優秀賞受賞



- | | | | |
|------|-------|------|-------|
| 語学講座 | 講演集 | 学校放送 | 子ども向け |
| 家庭講座 | 趣味・教養 | 実業講座 | 科学講座 |

3. 占領期ラジオ放送と 女性の声

1947年4月22日放送
夜の有楽町にて録音

「青少年の不良化をどうして防ぐか
ガード下の娘たち」



太田奈名子
Nanako OTA

占領期ラジオ放送と
「マイクの開放」
支配を生む声、人間を生む肉声

◎デジタルアーカイブ公開◎

占領期ラジオ放送と 「マイクの開放」

支配を生む声、人間を生む肉声

太田 奈名子

ラジオを聴きながら読む本 ——『占領期ラ ジオ放送と「マイクの開放」』のデジタル・ア ーカイブ公開

♡ 29



慶應義塾大学出版会 Keio University Press

2022年3月17日 11:50 [フォローする](#)



▼ 目次

はじめに

第二章

第三章

第四章

第五章

第六章

第七章

終章

【著者プロフィール】

はじめに

◆p. 3【注1】

1947年4月22日放送『街頭録音』 「青少年の不良化をどうして防ぐかその

二 ガード下の娘たち」

「姐さん」の叫びは、2分29秒から。

街頭録音

GHQの民間情報教育局の指導と監督の下、国民の声を積極的に取り入れた新しい番組のひとつ。人前で自分の・・・



「将来に対する希望なんか持っていないのかね」
「人間ですもん、ないってことはないでしょう？」



画像出典：歴史写真刊行委員会編（1995）『朝日歴史写真
ライブラリー 戦争と庶民4 進駐軍と浮浪児』朝日新聞社 p.109

送り手

「占領期メディア最大のタブーを破った番組」
不良化防止ならOK = 民主化に資する〈声〉

受け手「真に私たちの胸をうつものがあつた …
どうすることも出来ないものを感じられる」
送り手の意図せぬ共鳴を喚起する〈肉声〉

⇒「放送内容」 + 送り手・受け手資料を総合し、
占領期ラジオ放送の〈肉／声〉の両義性を指摘

昭和天皇、あるいは「姐さん」の「人間宣言」

- ・これまでの一般的理解

1946年元旦、主要新聞各紙に掲載された

昭和天皇の「新日本建設ニ関スル詔書」を指す

→ ラジオ放送されず、「人間」という言葉も無かった

- ・拙著の主張

青少年不良化防止の〈声〉として放たれつつも、

聴取者に「人間」とは何かを思い巡らせる〈肉声〉として響く

→ 占領期ラジオ放送における「人間」の空白を埋めた「姐さん」の叫び

真の「人間宣言」は、この叫びだったのでは？



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国際日本文化研究センター

International Research Center for Japanese Studies



海外アーカイブにて音源調査

The Library of Congress (The record sound division)



National Archives and Records Administration (The moving image and sound division)



実際に海外で女性の声を聴く





国際シンポジウムで知見を深める



「国際日本研究」コンソーシアム

Consortium for Global Japanese Studies

[ホーム](#)

[お知らせ](#)

[コンソーシアムについて](#)

[活動報告](#)

アムステルダム大学人文科学部 アムステルダム人文科学研究所



KEYNOTE LECTURE
AMERICA
in JAPAN
1825-2025

11 July 2025 Friday 13:30-16:00

Speaker: Prof. Shunya Yoshimi

Panelists: Profs. Henry Laurence,
Ji Hee Jung & Ivo Smits

CO-HOSTED BY UNIVERSITY OF AMSTERDAM AND
INTERNATIONAL RESEARCH CENTER FOR JAPANESE STUDIES

UNIVERSITY
OF AMSTERDAM

A S
C A

WCHUUNEN

7月11日（金）／12, 13日（土, 日）国際シンポジウム
**国際的視野から眼差す日本メディアと大衆
文化史ー放送100周年に見出す知と課題ー**





市民の興味・関心を引き付ける

日本女性の声のメディア史

TBSポッドキャスト『**OVER THE SUN**』が生み育む「**互助**」を聴く



東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻 学術研究員

東京大学教養学部 非常勤講師

太田 奈名子



OVER THE SUN (2021年)



『婦人の時間』（1949年）

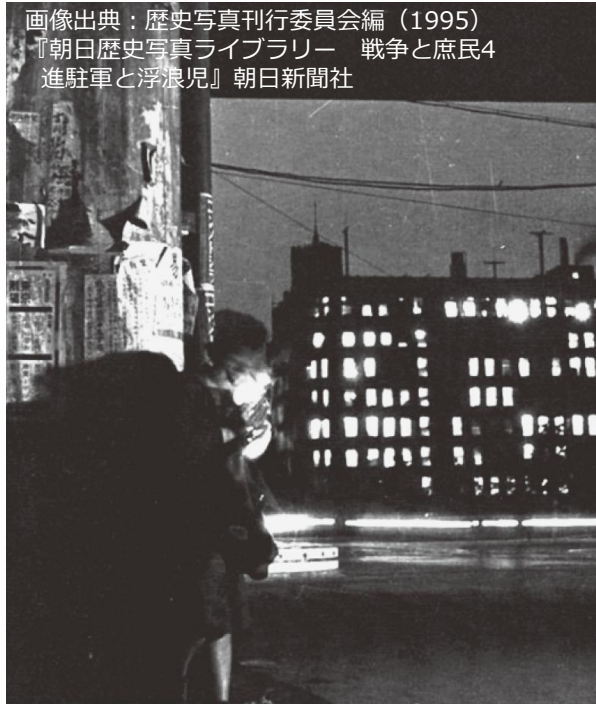
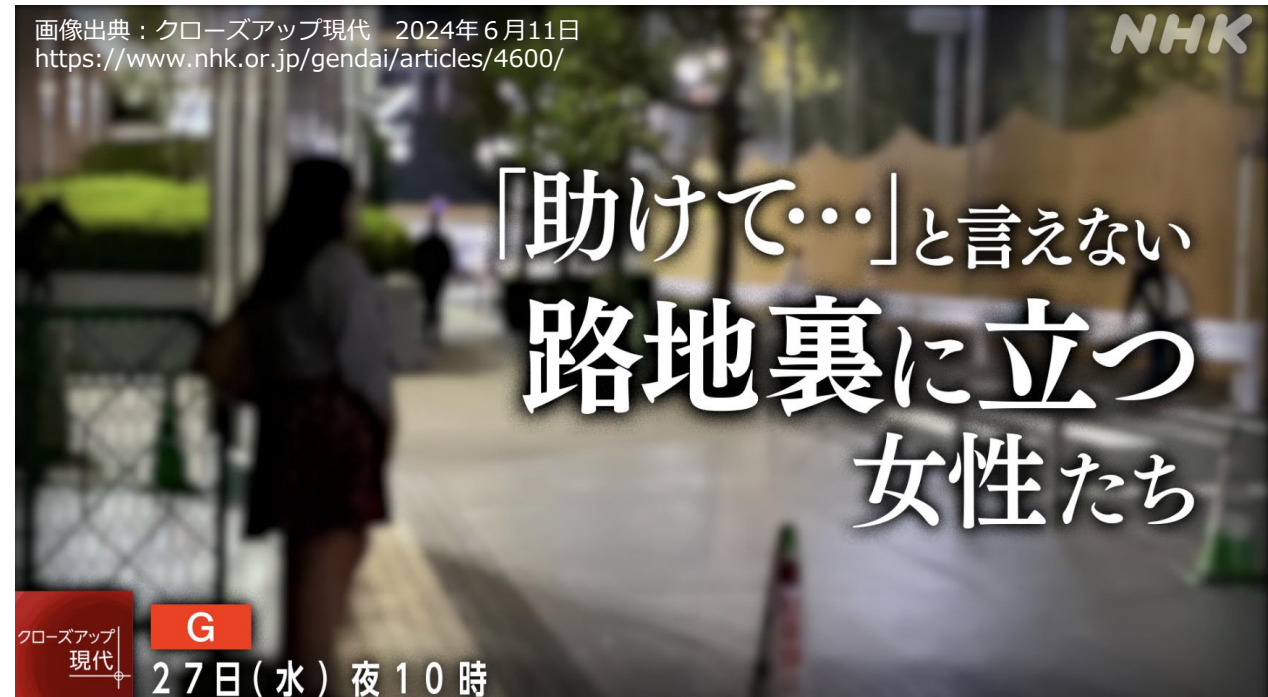


図8-1 有楽町ガード下の「ヤミの女」（1946年6月）



「婦人の解放」は占領期ラジオ放送の主眼であった

→ 本当に今年放送開始100周年、戦後80年を迎えているか？

国際日本文化研究としての「日本女性の声のメディア史」

国際日本文化研究センター 一般公開 2025



日本放送100周年



～メディアから日本を
かんがえよう！～

2025年11月15日 **土** 10:00-16:30



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国際日本文化研究センター

International Research Center for Japanese Studies